

# スジャータめいらくグループ

## SDGsの取組

取組・活動内容	<p>スジャータめいらくグループは「食と健康と美+環境」のため、持続可能な原料への転換を推し進めています。          また製品原材料での取り組みだけではなく、皆さまの健康と長寿を願う会「百寿会」の啓蒙活動とにんにくサプリメント「めいらくアホエンNS-38」の配布にも、一層注力して参ります。</p>		
	目指すゴール	取組・活動内容とゴールとの関係	目標
	経済 12、15	持続可能な天然資源の利用率向上	<ul style="list-style-type: none"> <li>・購入油脂原材料の認証パーム油（RSPO）を21.5%（現在）→ 37%（2027年）に引き上げます。</li> <li>・商品パッケージ（紙）など、森林を守るFSC・PEFC認証紙使用率を引き上げます。7.5%（現在）→ 80%（2027年）</li> </ul>
	社会 3、17	生活者の健康寿命を延ばすため「健康で100歳を迎えること」をコンセプトにした「百寿会」の運営・活動推進致します。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「百寿会」会報で健康に関する情報を提供します。</li> <li>・健康に関する講演会を企画します。</li> <li>・現在の会員数：6,400名を2027年に15,000名になるよう目指します。</li> </ul>
環境 9、12	<ul style="list-style-type: none"> <li>①包材へのバイオマスプラスチックの使用率の向上。</li> <li>②包材へのバイオマスインキの使用率の向上。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①バイオマスプラスチックの使用率を現在の3%から2027年に10%にします。</li> <li>②バイオマスインキの使用率を現在の0.18%から2027年に20%にします。</li> </ul>	